

# 第25回大中遺跡まつり

テーマ ★愛され続け ニコ25years  
みんなで楽しめ オポナカまつり

▶各種申込み・問合せ 大中遺跡まつり実行委員会事務局（郷土資料館内）☎079（435）5000  
〒675-0142 播磨町大中1丁目1番2号 ㊚079（436）0135

## 前夜祭 (かがり火コンサート)

雨天中止

▶日時 10月31日（土） 17:00～19:00  
▶場所 大中遺跡公園（県立考古博物館前体験広場）  
▶内容 若者ライブ、伝統楽器の演奏と歌、古代の火踊り、お楽しみ抽選会ほか  
※先着500人にオリジナル  
マグネットプレゼント

## 本祭り (広報11月号で案内)

雨天決行

▶日時 11月7日（土）9:30～17:15  
▶場所 大中遺跡公園（播磨大中国古代の村）



## 「古代行列・ 使者の行列・ 火納めの儀」 参加者募集

古代衣装を着ると気分は  
弥生人！家族や友達と一緒に古代行列や使者の行列などに参加すれば、楽しさはさらに倍増！参加者全員にオリジナル記念グッズ進呈。

- 古代行列 会場内を行列します。  
※11月1日（日）午後のリハーサルに参加できる方。
- ヒメミコ 自薦他薦問わず。景品進呈します。  
▷条件・定員 町内小学4～6年生 1人
- 秋の実り奉納 ▷定員 10人
- 使者の行列 土山駅から古代衣装で「であいのみち」を歩いてみませんか。▷定員 40人
- 火納めの儀 古代衣装でムラ人として立会い、まつりを締めくくります。  
▷条件・定員 中学生以下30人
- ▶応募方法 はがきに「参加を希望」するものを明記の上、「住所、氏名、電話番号」を記入して郵送。  
※古代行列は「ヒメミコか秋の実り奉納」のいずれかを明記。（FAX可。電話申し込み不可）。
- ▶締切り 9月27日（日）

## 運営ボランティアの募集

- 総合案内、子ども古代生活体験などの補助。
- ▶応募方法 はがきに「運営ボランティア希望」と明記のうえ、住所、氏名、電話番号を記入して郵送（FAX可）  
※記念グッズ進呈。一日ボランティアには昼食を用意。 ▶締切り 9月27日（日）

# 9月10日は下水道の日

『忘れない 暮らしの下に 下水道』（平成27年度下水道推進標語）

9月10日は下水道の日です。普段は地面の下にあって目立たない下水道ですが、快適な生活や自然環境の保護に大きな役割を果たしています。

▼問合せ 下水道グループ ☎079（435）2373



下水道はまちづくりに欠かせない根幹的な事業です。播磨町に「行ってみたい・住んでみたい・住んでよかつた」と思えるような、清潔で環境に優しいまちづくりに向け、下水道事業を行っています。

## 下水道が整備されると… 川や海がきれいになります

汚れた水は排水路に流されず、きれいにしてから流すため、川や海を汚さず美しい自然が守られます。



## 下水道が整備されると… 清潔できれいなまちになります

生活排水が排水路に流れ込まないので、ハエや蚊などの害虫が少なくなり、清潔で住みやすいまちになります。

## 下水道が整備されると… 住環境が改善されます

くみ取り便所や浄化槽は、管理を怠ると悪臭の原因となる場合があります。下水道に接続すると、くみ取りの手間や浄化槽の維持管理費が不要になり、快適な住環境になります。



下水道マスコットキャラクター「スイスイ」

## 排水設備を大切に

町が管理している下水道は私たちがみんなの財産です。ルールを守り大切に使いましょう。また、家庭の排水管は定期的に清掃するよう心がけましょう。

## ゴミや廃油は流さない

生ごみ、野菜くず、油などを流すと排水管を詰まらせたり、悪臭や有害ガスを発生させたり、排水処理施設の機能を低下させたりしますので、流さないようにしましょう。

## トイレに流すのはトイレ トイペーパーだけ

紙おむつや水に溶けにくいティッシュペーパーなどをトイレに流さないようにしましょう。便器や排水管などを詰まらせる大きな原因となるので絶対にやめましょう。

## 排水管の近くに樹を植えないで

排水管の近くに樹を植えると、排水管の小さな隙間から木の根が侵入し、排水管の詰まりや破損の原因となりますのでやめましょう。

## 下水道への接続のお願い

下水道法では、接続が可能となった地域のお宅について、くみ取り便所の場合は「3年以内」、浄化槽の場合は「すみやかに」下水道に接続していただく義務が課せられています。

まだ接続されていない方は、下水道の趣旨をご理解いただき、接続工事の実施をお願いします。

また、接続工事に伴う資金の融資あっせん制度などについては、お手数ですが下水道グループにご相談ください。

## 【注意】「点検商法」

「役場から来た」とかたり、ご家庭を訪問して水道管や下水道管などを点検・清掃する業者がいます。

「無償で点検します」と言っただけで、わずかな不良箇所を見つけて強引に修理を迫るといった手口で、多額の費用を請求するトラブルが各地で発生しています。

町では、業者にそのような指示は出していませんので、くれぐれもご注意ください。